

きずく

第1学年 学年だより No.7
伊達市立伊達中学校 第1学年
令和2年5月7日(木) 発行
文責: 1学年主任 山口 晋

～気づき・考え・実行する学年～

臨時休校延長 残念です ～この意味を、考えてほしい～

「臨時休校延長」のニュース…。しかも「当面の期間」。このニュースを聞いて、とても残念に思い、いつ再開するんだ? と不安を覚えた人も少なくないでしょう。「あ～また休みだ」と思うだけでなく、「なぜ?」ということを考えてほしいと思います。

不眠不休で、感染のリスクを負いながらも患者の治療にあたっている医師・看護師等の医療関係者、あるいは介護等行う福祉施設の方々、仕事を持つ家庭の小さな子どもたちを預かる保育所の保育士や学童保育の方々、私たちの日々の生活を支える物流関係の人々、非常事態宣言によって仕事ができなかったり、失った多くの方々、市民の生活を守ろうと遅くまで働く役場の職員…。あげれば切りがありません。現在は、そんな社会の状況です。



子どもたちにも、この状況に「気づき」、今自分は何をすべきか、できるか「考え」、自分なりの答えを見いだし、学校再開日、そしてその後のために、考えたことを「実行」して行ってほしいと願っています。

「子どもたちには、こんな話は難しい」ではなく、家族で、日々刻々と変わっていく社会状況を話す時間を少しでも設けたら幸いです。

また、感染によるリスクは3つあると言われています。正しく恐れ、細心の注意を払い、生活してほしいと思います。家族を、友人を守るため、日常を取り戻すため。

【新型コロナウイルス感染のリスクは3つ】

- 1 ウイルス感染による肺炎等の症状
- 2 不安・恐怖・猜疑の感染
- 3 誹謗・中傷・偏見・差別の感染

一緒に乗り越えよう!

生徒のみなさんへ～伊達中生のプライド～



今日、休校中の生活の振り返りをしました。自分の生活を振り返ってみて、どう思い、考えましたか? 『頑張ったなあ～』と思った人、『このままだとまずいなあ～』と反省した人。今日から、次の登校日までの目標を立て、再び、笑顔で元気に登校してきてほしいと思います。小学校の時と違う自分を、中学生・伊達中生になった自分を、この「ピンチの時を、チャンスのに」変えて、ステップアップを!

1. 早寝・早起きする。
2. 三食しっかり食べる。
3. 決めた時間には勉強する。
4. ニュースを見る。(今を知り、明日を考えるため)
5. 1日1つ以上、必ず自分を褒める!!



【お知らせ】

- (1) 次回の登校日または学校再開日:一斉メールやHPでお知らせします。
・登校日の持参物: 自学ノート, 学習プリント(各教科すべて), スマイルライフ, 筆記用具, 借りた本, その他あれば、一斉メールやHPでお知らせします。
- (2) 不安や心配事があれば、学校へご連絡ください。平日、1学年のどなたかの先生方は学校で勤務しています。